

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	京都芸術高等学校
所在地	宇治市五ヶ庄西浦6番地2
電話番号	0774-32-7012

<p>(1)</p> <p>建学の精神</p>	<p>文化の創造と発展に貢献し得る人材育成を目標に、美術の全日制の専門教育を行います。</p>																																										
<p>(2)</p> <p>本校の特色及び将来展望</p>	<p>絵画・デザイン・立体造形・マンガ表現・映像メディアの5コースを設置しています。充実したハイレベルの教育を推進し、個性の伸長と、生徒の未来を拓き、学力向上を目指す特別進学補習制度も併設しています。また、「人間教育の育成」を重要とし、「礼儀、挨拶、徳育」を主眼におき、全校生をあげて、取り組んでいます。</p>																																										
<p>(3)</p> <p>・令和7年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 あり なし</p> <p>・前回改定 平成27年度</p>	<table border="1"> <tr> <td>【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>考査料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>120,000</td> <td>100,000</td> <td>552,000</td> <td>132,000</td> <td>684,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>552,000</td> <td>132,000</td> <td>684,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>552,000</td> <td>132,000</td> <td>684,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料		120,000	100,000	552,000	132,000	684,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					552,000	132,000	684,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					552,000	132,000	684,000	
【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考査料																																					
	120,000	100,000	552,000	132,000	684,000	20,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			552,000	132,000	684,000																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			552,000	132,000	684,000																																						
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>厳しい財政事情にあっても、教育・施設拡充に努めると同時に、学校運営の効率化にも注力し、保護者の学費軽減に資していく所存です。</p>																																										
<p>(4)</p> <p>教育内容、施設整備の改善・拡充等の状況</p>	<p>(教育内容) 1. 画力・学力の伸長 2. 校内外の様々な教育活動を通じ、技能の向上とともに、社会性の醸成や大らかな優しい心の涵養に努める 3. 教育研究、研修体制の充実 (施設設備整備状況) 1. 校舎施設の必要箇所の補修、電気機器の更新 2. 空調設備の一部更新、換気設備の拡充</p>																																										
<p>(5)</p> <p>令和7年度の保護者負担軽減策及び考え方</p>	<p>○京都府民の方・・京都府が実施される「あんしん修学支援」を活用していただくことで、最大、保護者負担の経常的費用は0円(要件該当者であること)、もしくは、34,000円のご負担ですみます。</p> <p>○他府県在住の方・・国の就学支援金と本校奨学金制度のご活用で、先述の京都府民の方と同等か同等に大変近い金額まで減免が可能です。</p> <p>○本校独自の奨学金制度・・卒業生兄弟等縁故者に関する校納金の特別措置・成績優秀事由による特待生の授業料減免・経済的事由による授業料減免</p>																																										
<p>(6)</p> <p>今後5年程度の保護者負担軽減計画</p>	<p>今後も一層の財務体質の強化、経営環境の改善に努力していきます。それに合わせて、本校関係者全員が一丸となり、さらに魅力ある学校づくりに励み、生徒募集力にもつなげていく所存です。以上の結果、厳しい財政事情にあったとしても、可能な状況となれば、保護者負担軽減案策定に取り組みたいです。</p>																																										